

# 活動報告

## さつき花季展に出展

平成 17 年 5 月 29 日 ~ 31 日  
場所…生涯学習センター一階  
大きなホール全体が明るく  
なった様で立派な展示会でした。



市長 賞受賞の大きな鉢植えは樹齢五十年以上です。最

は 94 才で当日も元気に来ておられました。毎年より立派な花を咲かせようと努力して、歳をとることも忘れるのだと思います。松井昇さん出展の立派な鉢植えを見せて頂き、愛情をこめられた結晶で、来年にはより立派な花を楽しみにしています。

### 【園芸の楽しみと効用】

あれは確か小学生低学年の頃だったと思うが、ある時柳の枝を庭の片隅に突き刺し、そのまま放置しておいたところ、ある日ふと目をやると、新芽があらこちから勢いよく吹き出ているのを見つけ、感動したことを覚えている。



勿論言うまでもなかったが、今思えば、私の植物に対する思い入れの原点はこの時期に始まったように思われる。

趣味と実益(はるかに投資額が上回っており、実益にはなっていないが)を兼ねて、以前から僅かばかりの自宅裏の空き地を利用して、失敗しながらもナスや胡瓜などの野菜類を作ってきたが、最近もっと多くの種類を作りたくなり、我が家の最も日当たりの良い一等地所であるベランダの活用を思い立った。このため数個のプランターを購入し、物干しの邪魔にならないように配置し、葱やサラダ菜など少量必要なものを植え、収穫品が食卓に出て来た時などはいちいち女房に、「これは家のものか」と、態々確認したうえで満足しながら食している。

私、園芸の楽しみとは植物を育てていく中で新たな生命を見出し、その成長を見つけた

時の感動に有ると思う。現在は環境破壊が進行し、人々が環境保全に無関心となつていると共に精神的にもゆとりが無いギスギスした時代となつて来ているが、僅かな時を植物と親しむことで得られる心のゆとりと安らぎは、きっと人と人との関係にも良い影響を与えてくれるものと確信している。

### 大阪薬科大学市民講座

#### 「老いと物忘れ」

病氣としての理解と「生活する老人」としての理解

主 催…大阪薬科大学  
開催日…平成 17 年 5 月 28 日  
講 師…医師 大西雅彦先生  
内 容…

- 1. 老年期「認知症」とは「認知症」は、たんなる「年のせい」とは異なる病氣として特長を持つています。
- その違いを覚えてください。
- ①この病氣のかかりやすさはどうのくらい?  
65才…1%      70才…2%  
75才…4%      80才…10%  
85才…20%
- ②この病氣の症状は?  
○物忘れ  
「最近の記憶」を、根こそぎに忘れてしまう。
- 「直前の記憶」はOK、「これからのこと」が低下している。
- 特に問題になるのは「し忘れ」(展望記憶の低下)

○見当付けの失敗  
まず最初は「時間」↓「場所」↓「人物」

○判断力の低下  
行動を考えることが低下してくる。

○抽象的な思考  
抽象的なことから具体的なことが出てこない。

○日常生活に支障がある  
なれていないから出来る↓考えながら行動(行動が遅く)。

2. 治療出来る症状・できない症状  
①予防できる、早期発見、早期治療で進行を防げる

○連想が進まない  
／いくつものことが同時に注意が振り向けられない  
／展望記憶の低下

○抑制困難  
○予防のためには「会話」の大切さ／食事による注意／薬による治療

②治る認知症  
○甲状腺機能低下／ある種の水頭症／うつ病

③治る症状がある  
(生活破綻は、これらの症状による混乱が原因となることが多い)

○被害妄想  
物盗られ妄想・・・被害者  
共同体被害妄想・・・

身内の人  
せん妄、夕暮れ症候群・治ることが有る

3. 老年期認知症の混乱した行動を「認知症を背負い込んだ人間の生きる姿」から読み解く。

## カキ 四季彩

5 月の下旬頃になるとあまり目立ちませんが少し白くて可憐な花をつけます。柿は、日本原産ではなく、古く中国揚子江沿岸から渡来したものだそうです。日本では古くから栽培されてきた果物。おもに甘柿と渋柿に大別され、さまざまな形や大きさの品種があります。甘い柿は、日本に渡来してから多くの種類に改良されて出来たものだそうです。



柿の葉茶は、弱酸性でビタミン C は、葉 100 グラムに 1000 ミリグラムも含まれていてレモンの 20 倍だそうです。また、熱にも比較的安定していて、かぜや病気に 対する抵抗力、血管壁を丈夫にしたりして動脈硬化予防、高血圧、心臓病、腎臓病に大変有効な働きをします。